

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事を楽しむことのできる支援について、月2回程度の実施に留まっている。	食事、おやつ作り、外食は、今後、役割や楽しみとなる機会として実施回数を増やしていく	料理会を9月から月3回、入居者の負担にならない程度に実施することとする、外食の機会も増やし季節の移り変わりを感じていただけるよう取り組みたい。	1ヶ月
2	8	権利擁護制度については 職員の理解は十分といえない。	入居者1名が制度を利用している。勉強会を通して理解を深め、家族にも 資料を提示、周知していきたい。	10月の研修として成年後見人制度サポートブック、地域福祉権利擁護事業等の資料を学び高齢者の人権を考えていきたいと考えます。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。